

令和4年(㉮)第15号

債権者 田内雄司 外1名

債務者 関西電力株式会社

証 拠 説 明 書

(乙154~乙165号証)

令和5年1月23日

福井地方裁判所民事部 御中

債務者代理人 弁護士 小 原 正 敏



弁護士 田 中 宏



弁護士 西 出 智 幸



弁護士 神 原 浩



弁護士 原 井 大 介



弁護士 森 拓 也



弁護士 辰 田 淳



弁護士	坂	井	俊	介		
弁護士	井	上	大	成		
弁護士	谷		健	太	郎	
弁護士	金	井		亨		
弁護士	持	田	陽	一		
弁護士	中	室		祐		

号証	標 目 (原本・写しの別)	作成年月日	作成者	立 証 趣 旨	
乙154	最高裁判所判例解説民事篇(平成4年度)(抜粋)	写し	H14. 3. 1	一般財団法人法曹会	伊方発電所原子炉設置許可処分取消請求事件に関する最高裁判決(最一小判平成4年10月29日・民集46巻7号1174頁)に関する最高裁調査官による解説の内容
乙155	大阪地方裁判所令和4年12月20日決定	写し	R4. 12. 20	大阪地方裁判所	令和3年(三)第449号 美浜3号機運転禁止仮処分命令申立事件に対する決定の内容。なお、上記決定のうち、当事者目録部分(118~119頁)は除いている。
乙156	福岡高等裁判所平成28年6月27日判決	写し	H28. 6. 27	福岡高等裁判所	福岡高等裁判所平成27年(ネ)第454号 MOX燃料使用差止請求控訴事件に対する判決の内容。なお、上記判決のうち、当事者目録部分(16~23頁)は除いている。
乙157 の1	IAEA Safety Standards for protecting people and the environment Safety of Nuclear Power Plants: Design Specific Safety Requirements No. SSR-2/1 (Rev. 1) (抜粋)	写し	H28. 2	国際原子力機関 (I A E A)	深層防護の意味及びその具体的内容
乙157 の2	I A E A 安全基準人と環境を防護するために 原子力発電所の安全:設計 個別安全要件 No. SSR-2/1 (改訂1) (抜粋)	写し	R5. 1	債務者	

乙 158	原子力安全の基本的考え方について 第Ⅰ編 別冊深層防護の考え方 標準委員会 技術レポート	写し	H26. 5. 20	一般社団法人 日本原子力学会標準委員会	深層防護の考え方が、各防護レベルの十分な対策を前提にして、あえてその効果が十分でなかった場合に備えて対策を多層にし、事前の計画としては、可能な限りの知見を駆使して対策をとっておくという考え方であること
乙 159	福岡高等裁判所令和元年 9 月 25 日決定	写し	R1. 9. 25	福岡高等裁判所	平成30年（ウ）第135号 玄海原発再稼働禁止仮処分申立却下決定に対する即時抗告事件に対する決定の内容。なお、上記決定のうち、当事者目録部分は除いている。
乙 160	山口地方裁判所岩国支部平成 31 年 3 月 15 日決定	写し	H31. 3. 15	山口地方裁判所岩国支部	平成29年（ヨ）第5号 伊方原発3号機運転差止仮処分命令申立事件に対する決定の内容。なお、上記決定のうち、当事者目録部分は除いている。
乙 161	大分地方裁判所平成 30 年 9 月 28 日決定	写し	H30. 9. 28	大分地方裁判所	平成28年（ヨ）第25号及び同第26号 伊方原発3号機運転差止仮処分命令申立事件に対する決定の内容。なお、上記決定のうち、当事者目録部分は除いている。

乙 162	行政法 I (第六版)	写し	R2. 3. 1	塩野宏	行政法においては、それぞれの条文は孤立して存在するわけではなく、個別条文はそれぞれの法律の目的実現のための道具の一部を形成していると解され、それぞれの条文の解釈にあたっては、単にその条文の字句にそった解釈を心掛けるだけでは不十分で、その法律全体の仕組みを十分理解し、その仕組みの一部として当該条文を解釈していくことが必要とされ、ときには、関連の他の法律にまで、視野をひろげて考察をしなければならないときもあること
乙 163 の 1	決定書 (案)	写し	H28. 5. 23	原子力規制委員会	
乙 163 の 2	平成 28 年度原子力規制委員会臨時会議第 10 回会議議事要旨	写し	H28. 5. 23	原子力規制委員会	原子力規制委員会の田中俊一元委員長による「基準の適合性を審査した。安全だということは申し上げない」という発言の意味内容

乙 164	原子力規制委員会 記者会見録	写し	H27. 4. 15	原子力規制委 員会	原子力規制委員会の田中俊一元 委員長による「基準の適合性を 審査した。安全だということは 申し上げない」という発言の意 味内容
乙 165	平成 24 年度原子 力規制委員会第 33 回会議議事録（抜 粋）	写し	H25. 3. 19	原子力規制委 員会	平成 24 年度第 33 回原子力規制 委員会において、原子力規制委 員会の田中俊一元委員長が「安 全神話」に関して発言した内容 （25 頁）